

# パ・リーグ6球団主催試合チケットを 訪日外国人旅行者向けに Tickets in Japan で販売開始！

パ・リーグ6球団（北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ、千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークス）とパシフィックリーグマーケティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役CEO：新井 仁）は、訪日外国人旅行者向けにパ・リーグ6球団主催試合チケットをインバウンド向けスポーツ・エンターテインメントチケット販売サービス「Tickets in Japan」（運営：株式会社ウェブダッシュ）にて2025年春より販売開始することをご案内いたします。\*1

## パ・リーグ6球団で外国人向けにチケット販売を開始！



インバウンド向け  
スポーツ・エンターテインメント  
チケット販売サービス

**tickets in japan**

「Tickets in Japan」は日本で開催される  
スポーツ、コンサート、演劇などのチケットが購入できる  
訪日外国人専用のチケット販売サービスです

PLM

パシフィックリーグマーケティングは「プロ野球の新しいファンを増やす」というミッションを掲げ、パ・リーグ6球団とともに常に新しいファン市場拡大を目指しており、パ・リーグ6球団の主催試合は、昨シーズン台湾、北米（アメリカ・カナダ）、および中南米・カリブ（約40の国と地域）で放映・配信をしました。

一方で、急激に増加をする訪日外国人旅行者の皆様にも、ぜひ日本のプロ野球パ・リーグの試合を楽しんでいただきたいとの思いから、この度株式会社ウェブダッシュとパートナーシップ契約を締結し、インバウンド向けスポーツ・エンターテインメントチケット販売サービス「Tickets in Japan」にてパ・リーグ6球団の主催試合の観戦チケットを販売する運びとなりました。

2024年の訪日外国人旅行者数は3,600万人を突破し過去最多\*2を記録し、国土交通省は2030年に6,000万人、訪日外国人消費額15兆円\*3を目標としています。2023年の外国人消費動向の「娯楽等サービス費の購入率\*4」は美術館・博物館等が25.8%、テーマパークが21.8%を占める一方、スポーツ観戦は1.0%に留まっていますが、インバウンド需要の急激な増加の中、今後の成長が期待される分野でもあります。ぜひ訪日外国人旅行者の皆様にも、日本の文化の一つとも言えるプロ野球パ・リーグの試合観戦を体験いただき、様々な日本文化をお楽しみいただきたいと思います。

\*1：主催者により販売期間は異なります

\*2：訪日外客数（2024年12月および年間推計値）[https://www.jnto.go.jp/news/press/20250115\\_monthly.html](https://www.jnto.go.jp/news/press/20250115_monthly.html)

\*3：観光の現状について「2030年政府目標に向けて（推計）」<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kankorikkoku/dai24/siryou1.pdf>

\*4：インバウンド消費動向調査（旧 訪日外国人消費動向調査）2023年年間集計表 表2-1[https://www.mlit.go.jp/ka/ka/kocho/tokei\\_hakusyo/gaikokujinshohidoko.html](https://www.mlit.go.jp/ka/ka/kocho/tokei_hakusyo/gaikokujinshohidoko.html)

## Tickets in Japanについて

訪日外国人旅行者が日本で開催されるスポーツ・コンサート・演劇などのエンターテインメントチケットを購入できる、訪日外国人専用のチケット販売サービス。2025年3月4日(火)サービス開始。運営は株式会社ウェブダッシュ。

<https://www.ticketsinjapan.com/>

< 報道関係者様からのお問い合わせ > **パシフィックリーグマーケティング株式会社**

✉ [pr@plm-baseball.co.jp](mailto:pr@plm-baseball.co.jp)